



サイボウズ株式会社 (東証第一部:4776)

2008年1月期 (第11期)

決算説明会

2008年3月14日

<http://cybozu.co.jp/>

# 目次

前期総括

2008年1月期業績説明

中長期戦略並びに今期施策



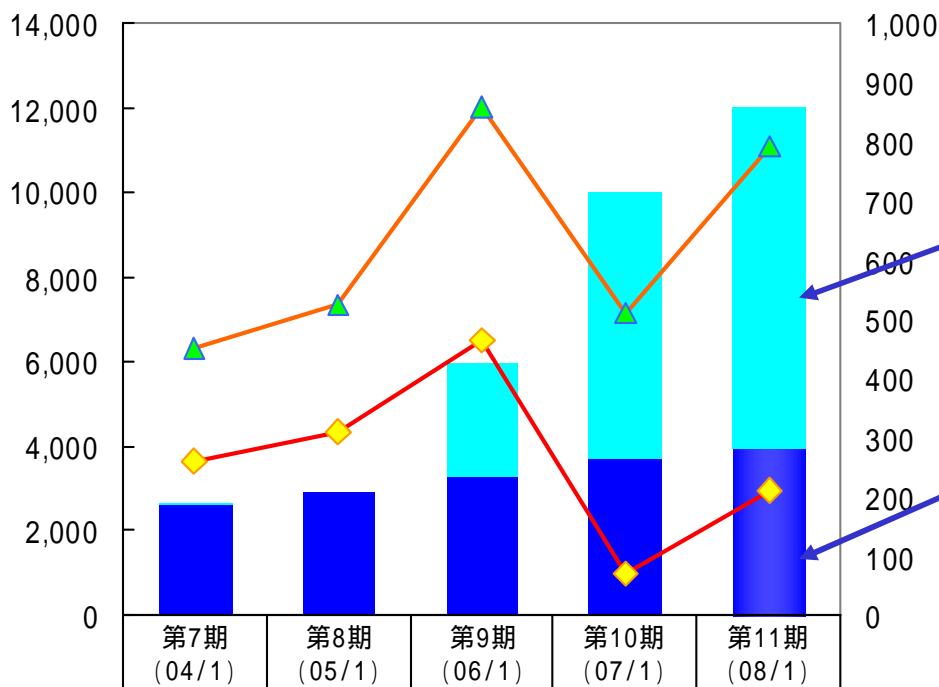
# 前期総括

(代表取締役 青野慶久)

# 前期までの総括

- 2007年1月期は、M & Aを実施し、グループウェア周辺事業に拡大  
のれん償却負担大きく、増収ながら減益
- 2008年1月期は、収益力の向上と、グループシナジーの醸成に  
注力 結果、増収・増益を達成

(単位:百万円)



連結子会社群

単体

売上高(連結子会社)	33	21	2,633	6,340	8,089
売上高(単体)	2,626	2,902	3,320	3,678	3,945
経常利益(連結)	452	524	858	509	793
当期純利益(連結)	260	309	465	69	210

# 2008年1月期 決算ダイジェスト

- 単体は、グループウェア部門が順調に成長し、過去最高の売上高・営業利益・経常利益を計上。
- 連結ベースでも対前年で増収・増益なるも、子会社営業利益が、のれん償却4.5億円をカバーできず、単体を下回る利益。投資有価証券評価損等の特損は約4.4億円。

(単位:百万円)

	連結		単体	
	金額	前年比	金額	前年比
売上高	12,035	+20.1%	3,945	+7.3%
営業利益	853	+44.7%	1,122	+46.4%
経常利益	793	+55.8%	1,125	+46.4%
当期純利益	210	+202.3%	176	52.5%

# 2008年1月期 トピックス

1. グループウェア国内シェア No.1 を達成
  - 累計 26,000 社導入(約 250 万ユーザー)
2. グループ企業とのシナジーによる新商品の開発
  - SFAソフト「サイボウズドットセールス」  
(インテグレート・ビジネスシステム社との協業)
  - SaaS 型でのサイボウズ製品提供、「サイボウズブログ」  
(フィードパス社との協業)
  - ネットサービス「Pathtraq」「AltSpace」をリリース  
(サイボウズ・ラボ社との協業)
3. 海外展開の始動
  - 海外拠点:サイボウズ上海の設立

2007年8月、創業**10**周年を迎えました



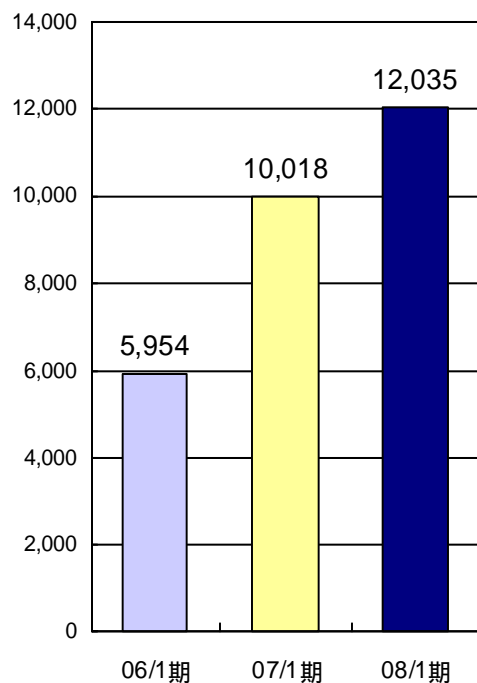
# 2008年1月期決算報告

(執行役員 石井和彦)

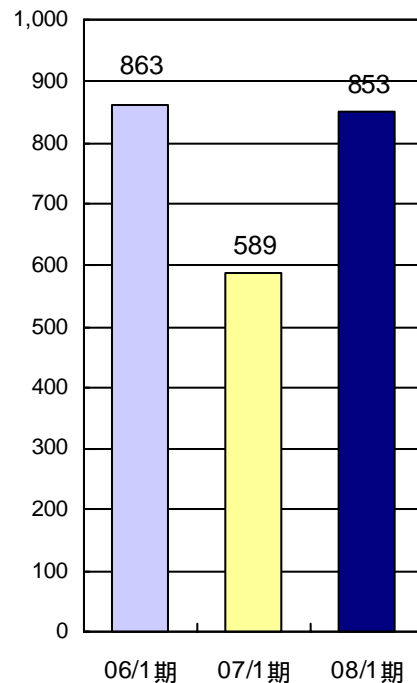
# 業績推移:2008年1月期 連結損益サマリー

(単位:百万円)

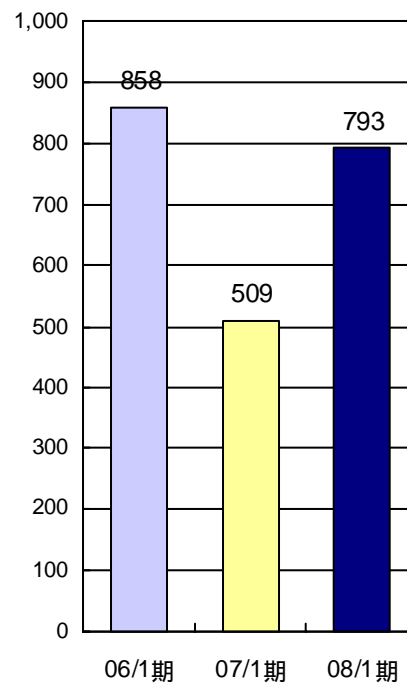
## 売上高



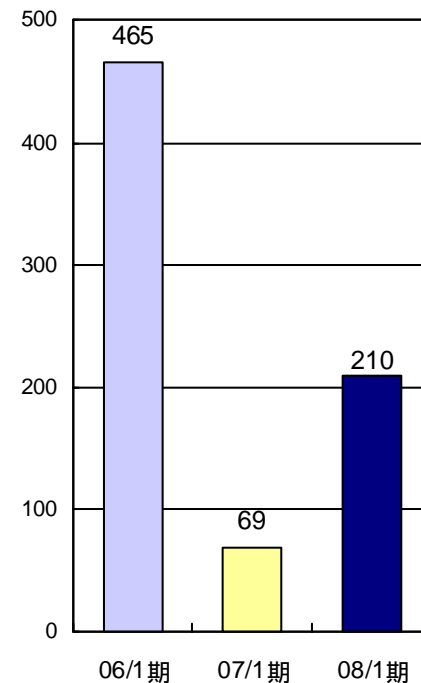
## 営業利益



## 経常利益



## 当期純利益



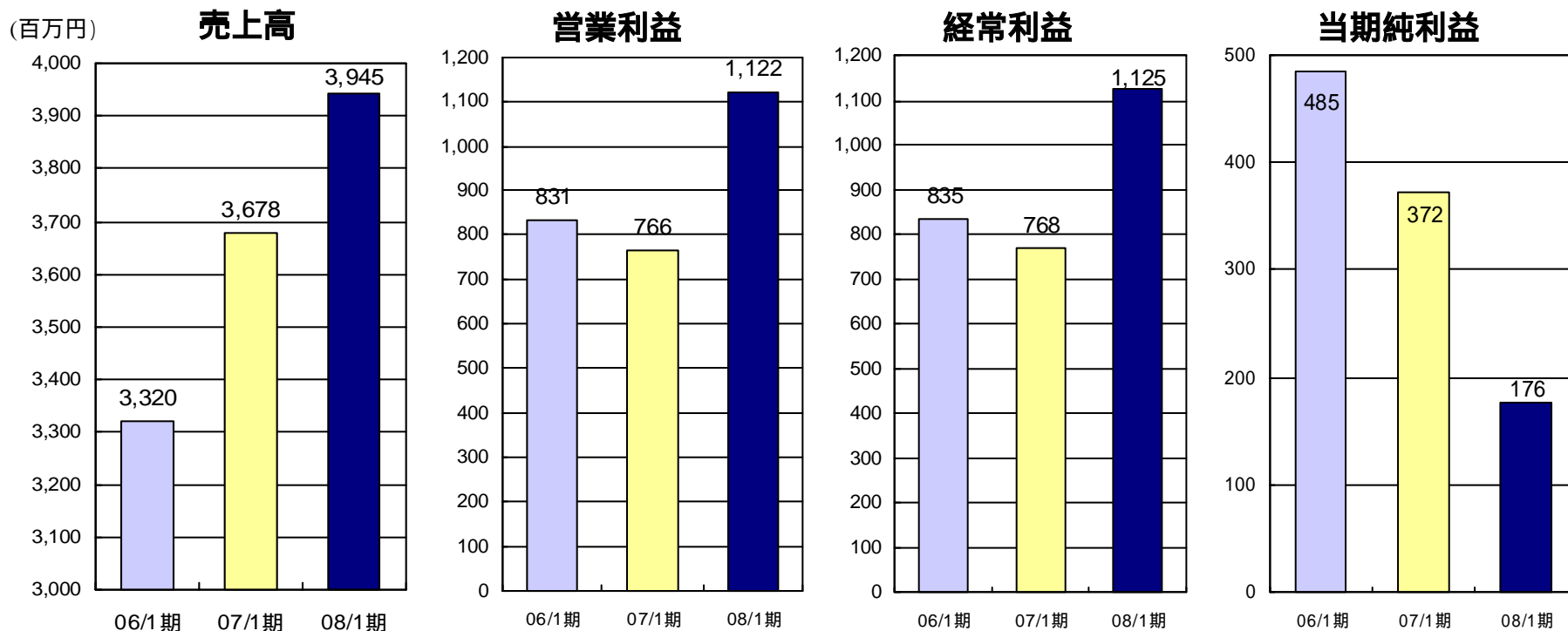
## 連結(2008年1月期)

(単位:百万円)

損益	2006年1月期(9期)		2007年1月期(10期)		2008年1月期(11期)	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	5,954	103.7%	10,018	68.3%	12,035	20.1%
営業利益	863	67.5%	589	31.8%	853	44.7%
経常利益	858	63.7%	509	40.6%	793	55.8%
当期純利益	465	50.4%	69	85.0%	210	202.3%
EPS(円)	4,735		137.32		411.05	199.3%



# 業績推移：2008年1月期 単体損益サマリー



## 単体(2008年1月期)

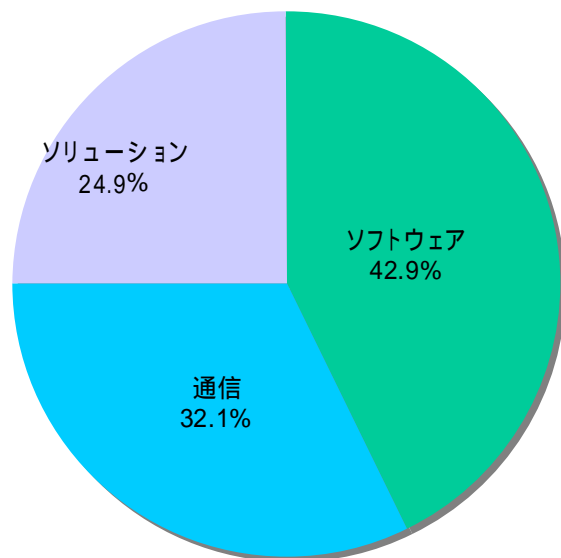
(単位:百万円)

損益	2006年1月期(9期)		2007年1月期(10期)		2008年1月期(11期)	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	3,320	14.4%	3,678	10.8%	3,945	7.3%
営業利益	831	57.8%	766	7.8%	1,122	46.4%
経常利益	835	89.2%	768	8.0%	1,125	46.4%
当期純利益	485	83.9%	372	23.3%	176	52.5%

# 売上セグメント: 2008年1月期 (連結)

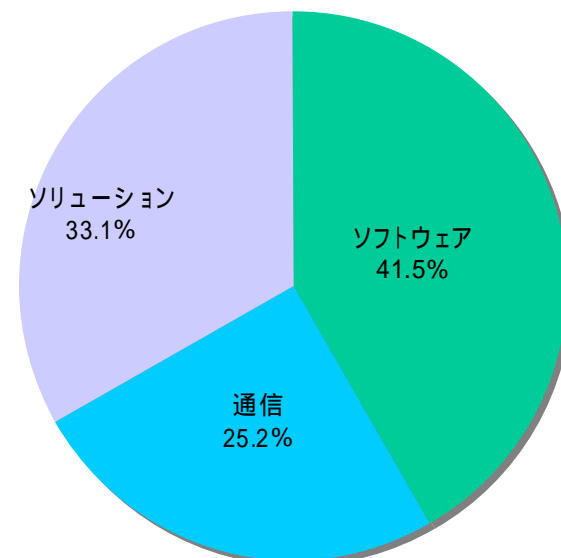
- ソフトウェア事業 (サイボウズ単体、インテグレート・ビジネスシステム、サイボウズ・ラボ、ユミルリンク、フィードパス、ジェイヤド)
- ソリューション事業 (クロス・ヘッド、沖縄クロス・ヘッド、ブリングアップ、ユミルリンク、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー)
- 通信事業 (インフォニックス)

2007年1月期 連結売上: 10,018百万円



+ 20.1%UP

2008年1月期 連結売上: 12,035百万円



	ソフトウェア	通信	ソリューション
売上	4,298百万円	3,216百万円	2,503百万円
営業利益	685百万円	71百万円	168百万円

	ソフトウェア	通信	ソリューション
売上	5,001百万円	3,038百万円	3,995百万円
営業利益	1,081百万円	148百万円	83百万円

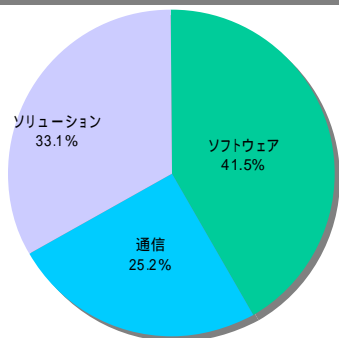
# 2008年1月期 連結子会社状況

(単位:百万円)

(単位:百万円)

## サイボウズ連結 (2008年1月期)

売上高	12,035
営業利益	853
(減価償却+のれん代)	(1,190)



### ソフトウェア事業

売上高(百万円) 5,001  
営業利益 1,081  
(控除減価償却+のれん代) (367)

社名	サイボウズ (単体)	インテグレート・ビ ジネスシステム	ユミルリンク	フィードパス	ジェイヤド	サイボウズ ・ラボ
持株比率		100.0%	67.0%	35.1%	52.0%	100.0%
代表者	青野 慶久	北原 慶富	山田 理	津幡 靖久	高橋 宏幸	畑 慎也
事業内容	ソフトウェア	ソフトウェア(SFA)	ソフトウェア開発・販売	Web2.0ソフトウェア開発	旅行ポータルサイト	ソフトウェアR&D
資本金	553	50	118	153	127	40

下期以降、持分法適用関連会社へ

ソリューション事業						通信事業
売上高(百万円) 3,995						3,038
営業利益 83						148
(控除減価償却+のれん代) (234)						(589)
社名	ユミルリンク	クロス・ヘッド	沖縄クロス ・ヘッド	プリングアップ	サイボウズ・メディアア ンドテクノロジー	インフォニクス
持株比率	67.0%	17.6%	35.3%	57.1%	58.1%	66.6%
代表者	山田 理	長 正三	新居 昭生	岡吉 拓	土屋 謙	淺野 浩志
事業内容	ネットワークマネジメント	ネットワークシステム	ネットワークシステム	経営コンサルティング	シンククライアント	通信サービス
資本金	118	395	51	20	257	100

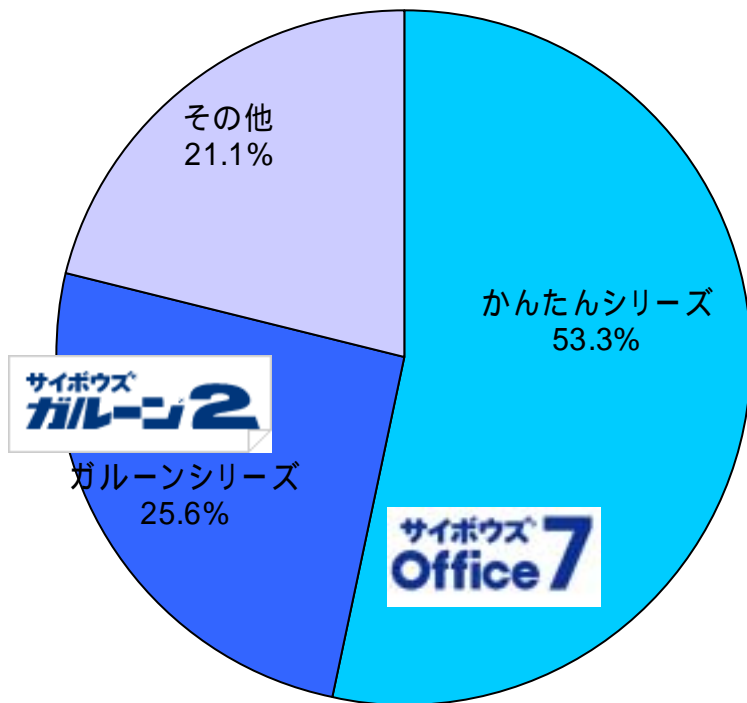
2008/1末以降、連結除外

\* ユミルリンクはソフトウェア・ネットワーク関連の両事業に数値計上

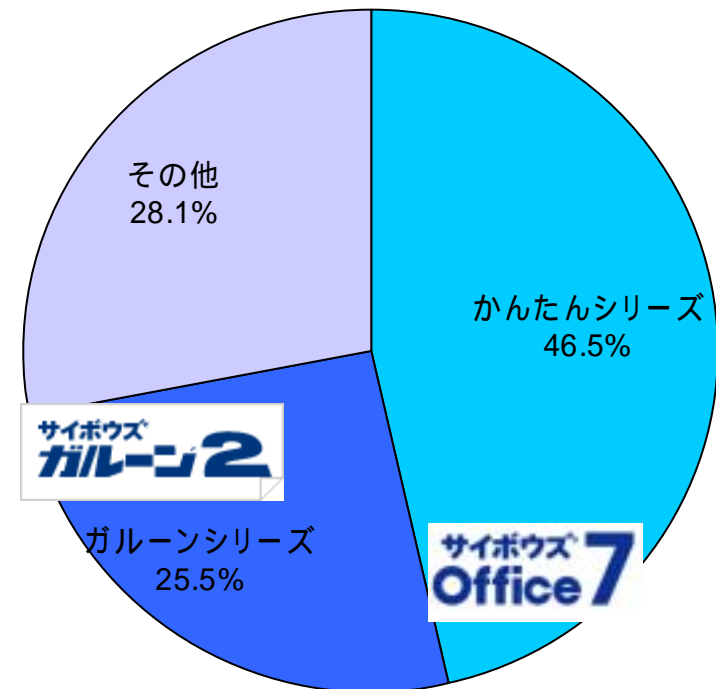
# 2008年1月期 売上セグメント(ソフトウェア事業)

2007年1月期 売上:4,298百万円

2008年1月期 売上:5,001百万円



+16.3%UP





	かんたんシ	ガルーンシ	その他
売上高	2,293百万円	1,098百万円	906百万円

	かんたんシリー	ガルーンシリー	その他
売上高	2,324百万円	1,273百万円	1,403百万円

# グループウェア製品別売上

## かんたんシリーズ

(2008年1月期の売上、前期比%)

簡単グループウェア	簡単Webデータベース	グループメールシステム
		
売上 1,716百万円	売上 486百万円	売上 129百万円
前期比 3.3%	前期比 +16.2%	前期比 +24.2%

## ガールーンシリーズ

EIP型グループウェア	社内ブログ
	
売上 1,271百万円	売上 19百万円
前期比 +14.9%	前期比 +325%

## その他

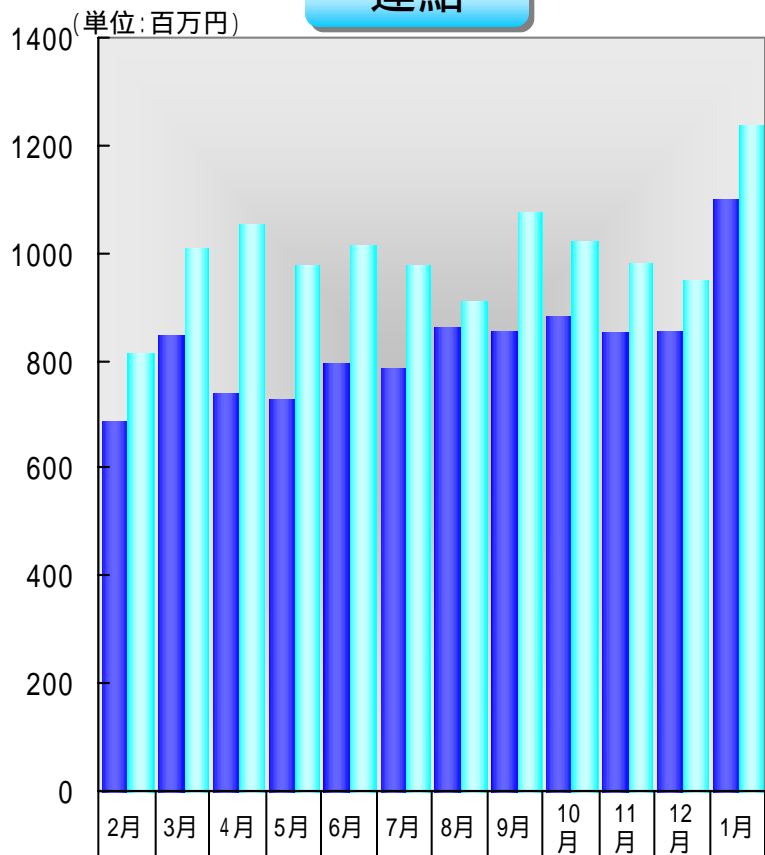
企業間グループウェア	リモート接続
	
売上 32百万円	売上 195百万円
前期比 +19.9%	前期比 +19.6%

# 月次売上推移 (連結/単体)

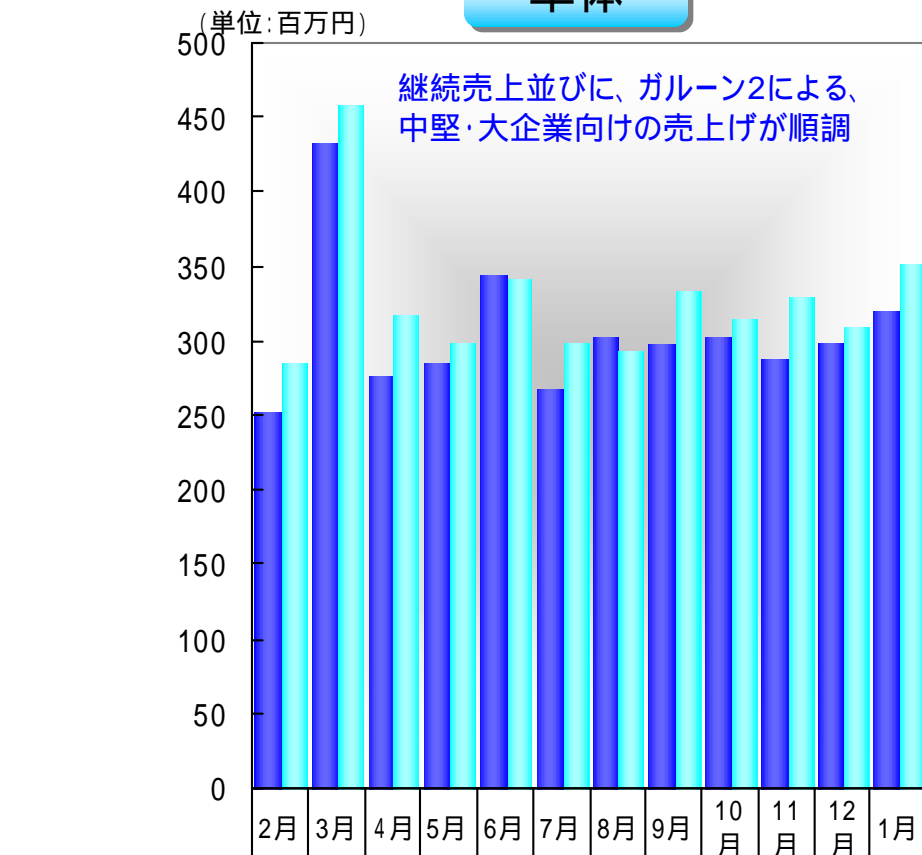
2006年5月 M&A (ブリングアップ、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー)

2006年6月 M&A (ジェイアド、インテグラート・ビジネスシステム)

連結



単体



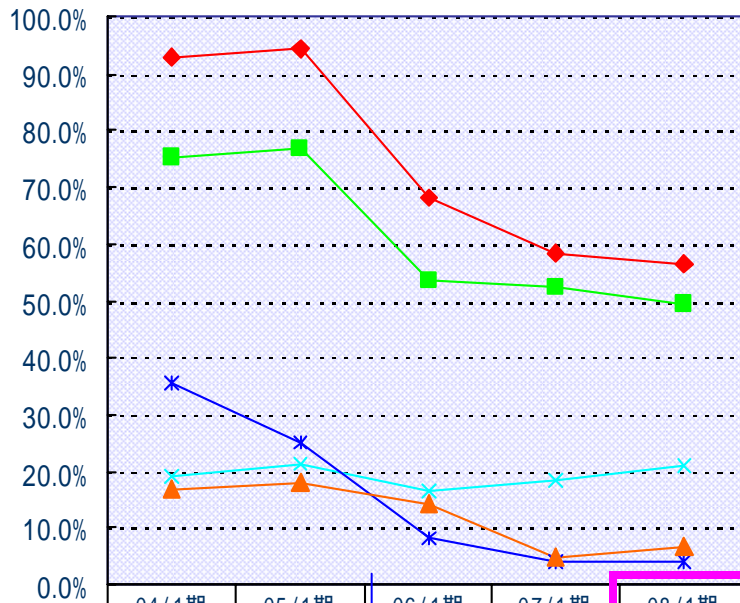
■ 07/1期連結売上	688	848	740	731	797	785	866	858	885	854	858	1,103
■ 08/1期連結売上	815	1,010	1,052	980	1,016	979	911	1,077	1,022	985	950	1,238

■ 07/1期単体売上	253	433	277	286	345	269	302	298	303	288	300	321
■ 08/1期単体売上	286	459	318	300	342	300	294	334	316	329	310	352

# 財務指標推移 (連結・単体)

連結・単体ともに経常利益率が向上

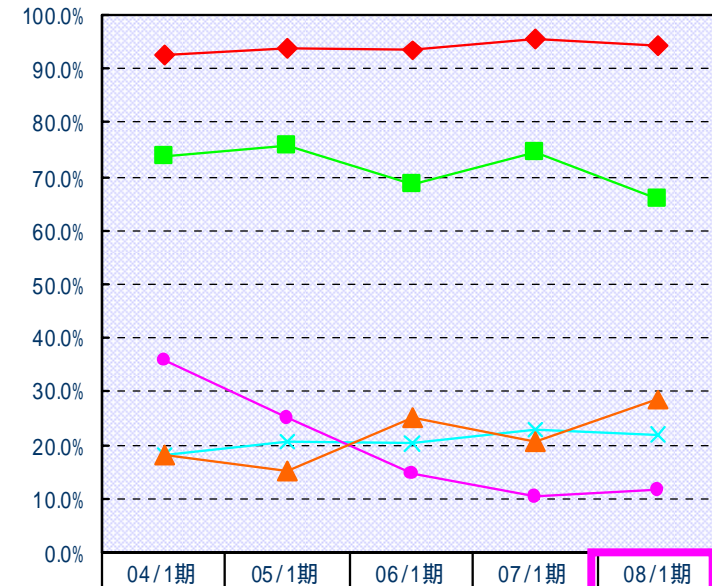
## 連結



売上総利益率	92.9%	94.2%	68.2%	58.5%	56.7%
販管比率	75.2%	76.6%	53.7%	52.6%	49.6%
(内;人件費比率)	19.1%	21.5%	16.3%	18.3%	20.8%
(内;広告宣伝比率)	35.5%	25.0%	8.4%	4.2%	4.2%
経常利益率	17.0%	17.9%	14.4%	5.0%	6.6%

→ M & Aの促進

## 単体



売上総利益率	92.7%	94.1%	93.5%	95.6%	94.5%
販管比率	73.9%	75.9%	68.5%	74.7%	66.1%
(内;人件費比率)	17.9%	20.8%	20.3%	23.0%	21.9%
(内;広告宣伝比率)	35.7%	25.1%	14.8%	10.4%	11.7%
経常利益率	18.1%	15.2%	25.2%	20.9%	28.5%

# 2008年1月期 B S C F (連結)

(単位:百万円)

	07/1期	08/1期	増減 %	コメント
<b>流動資産</b>	3,393	3,851	13.5%	
現金・預金	1,274	1,748	37.2%	
売掛金	1,915	1,681	-12.2%	
その他	203	422	107.9%	
<b>固定資産</b>	3,900	3,302	-15.3%	
有形固定資産	377	317	-15.9%	
無形固定資産	2,380	1,801	-24.3%	のれん 1,091
投資その他資産	1,141	1,183	3.7%	
<b>資産合計</b>	7,294	7,154	-1.9%	
<b>流動負債</b>	2,687	2,691	0.1%	
買掛金	450	374	-16.9%	
短期借入金	700	600	-14.3%	
一年以内返済予定長期借入金	326	255	-21.8%	
未払法人税等	228	358	57.0%	
未払金	462	471	1.9%	
その他	519	631	21.6%	
<b>固定負債</b>	772	602	-22.0%	長期借入減少 219
<b>純資産合計</b>	3,834	3,860	0.7%	
<b>自己資本比率%</b>	43.8%	48.6%	11.0%	
<b>負債・純資産合計</b>	7,294	7,154	-1.9%	
<b>B P S</b>	6,233円	6,786円		

	07/1期	08/1期
営業キャッシュフロー	899	1,645
投資キャッシュフロー	-2,087	-1,098
フリーキャッシュフロー	-1,187	547
財務キャッシュフロー	938	-74
現金・現金同等物期末残	1,274	1,748

## 営業キャッシュフローが拡大

【営業キャッシュフロー】

営業利益の計上、減価償却、のれん償却

【投資キャッシュフロー】

有形固定資産の取得、無形固定資産の取得、

【財務キャッシュフロー】

子会社の長期借入金・社債の借入、返済

< 決算短信23ページご参照 >

のれん代(5年償却):1,091百万円 (通期償却 446百万円)



# 2009年1月期 業績予想前提条件

連結は、グループ会社の再編により減収

**EPSは、前期比+42%の585円**

- クロス・ヘッド、沖縄クロス・ヘッド株式の売却
- フィードパスの連結子会社 持分法適用会社へ
- グループ再編の特別損失は保守的に引当済み

単体は、増収・減益ながら売上高・経常利益率は  
20%を確保

**EPSは、前期比+177%の956円**

- 更なる成長のための製品開発投資、人材投資(4月より新卒27名入社)

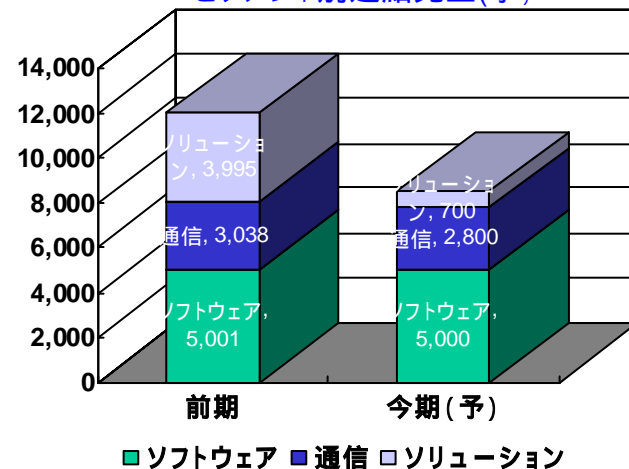
# 2009年1月期 業績予想 (連結 / 単体)

(単位:百万円)

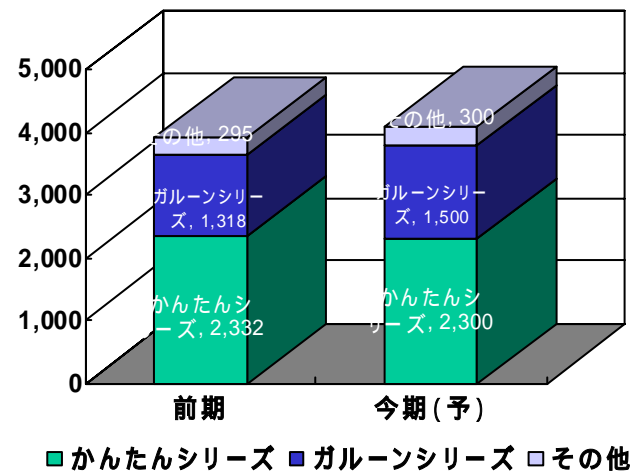
連結	08/1期	09/1 中間 (予想)	09/1期 (予想)	前期比 %
売上	12,035	3,900	8,500	33.5
営業利益	852	350	760	10.9
経常利益	793	320	700	11.8
当期利益	210	140	300	+42.5
EPS	411円05銭		585円47銭	+42.4

単体	08/1期	09/1 中間 (予想)	09/1期 (予想)	前期比 %
売上	3,945	2,100	4,100	+3.9
営業利益	1,122	450	820	26.9
経常利益	1,125	450	820	27.1
当期利益	176	270	490	+177.2
EPS	345円03銭		956円26銭	+177.1

セグメント別連結売上(予)



ソフトウェア売上(予)





# 中長期戦略並びに今期戦略

(代表取締役 青野慶久)

## サイボウズグループの企業理念

「情報サービスをとおして  
世界の豊かな社会生活の実現に貢献します」

「情報サービスの大衆化」

## 中長期戦略

サイボウズは、グループの総力を挙げて、  
「グループウェア世界トップシェア」を目指します。

# 2009年1月期の施策

## 1. グループウェア部門への集中

- 連結子会社クロスヘッド社の株式を売却
- グループ再編を進める

## 2. 国内のグループウェア市場を磐石に

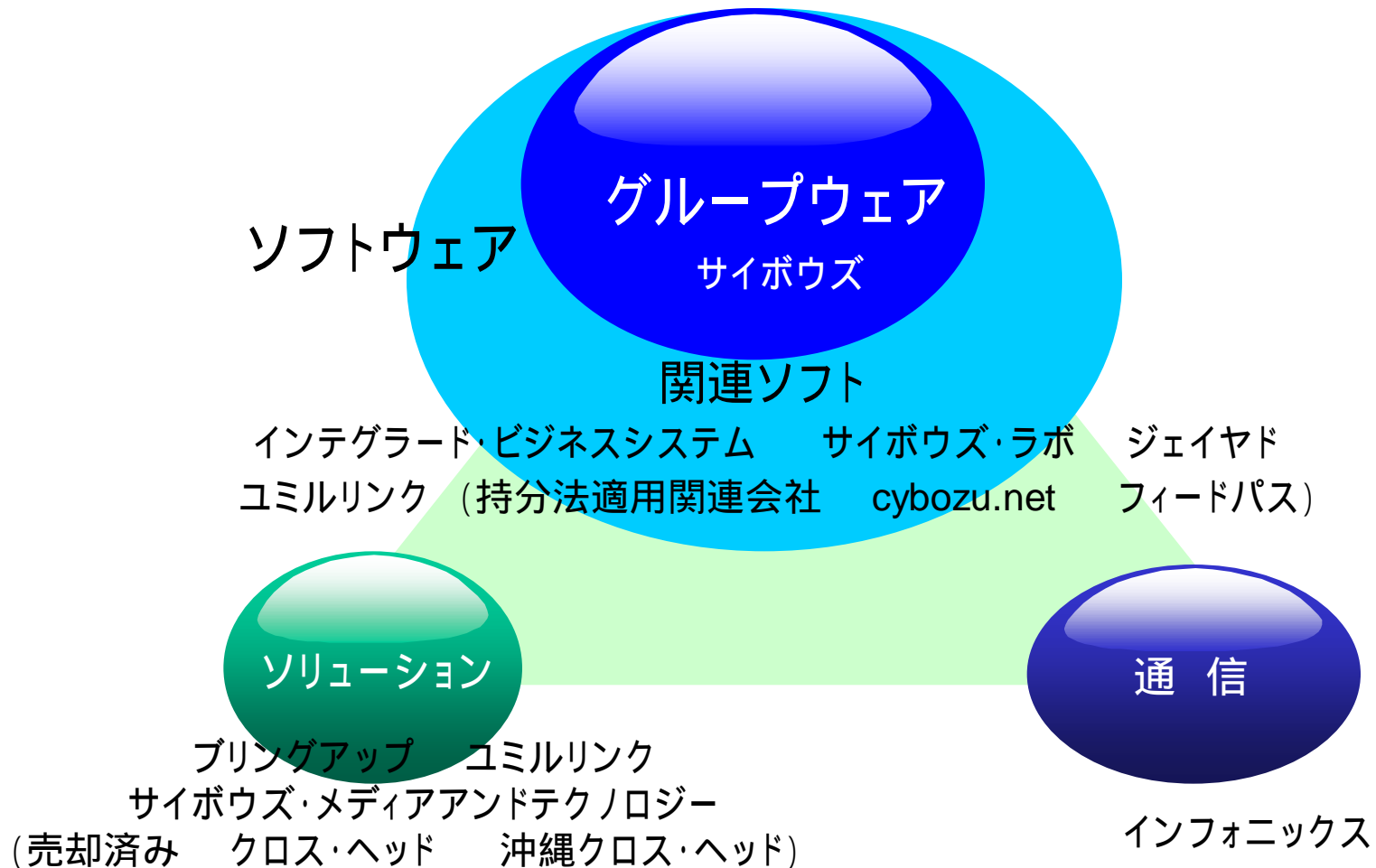
- 大企業(約10,000人)向け製品のリリースと販売体制作り
- 大企業およびパートナー支援を目的にSI事業を立ち上げる
- 既存製品の着実なバージョンアップ
- 松山オフィス(開発とサポートの拠点)を立ち上げる

## 3. 海外への展開を進める

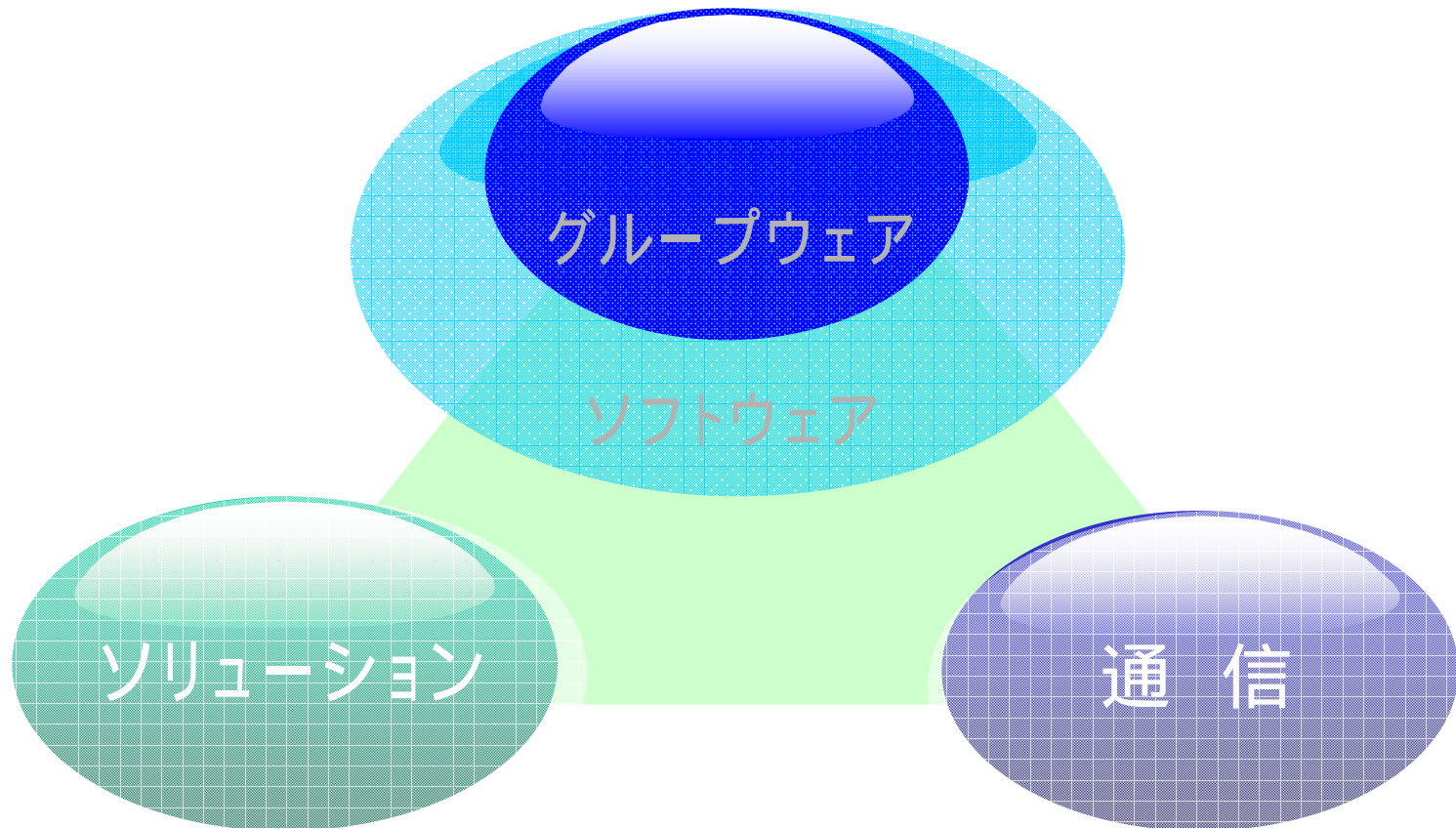
- 海外の市場調査
- サイボウズ上海の事業を立ち上げる
- ベトナム開発拠点の強化

# グループ経営の方針

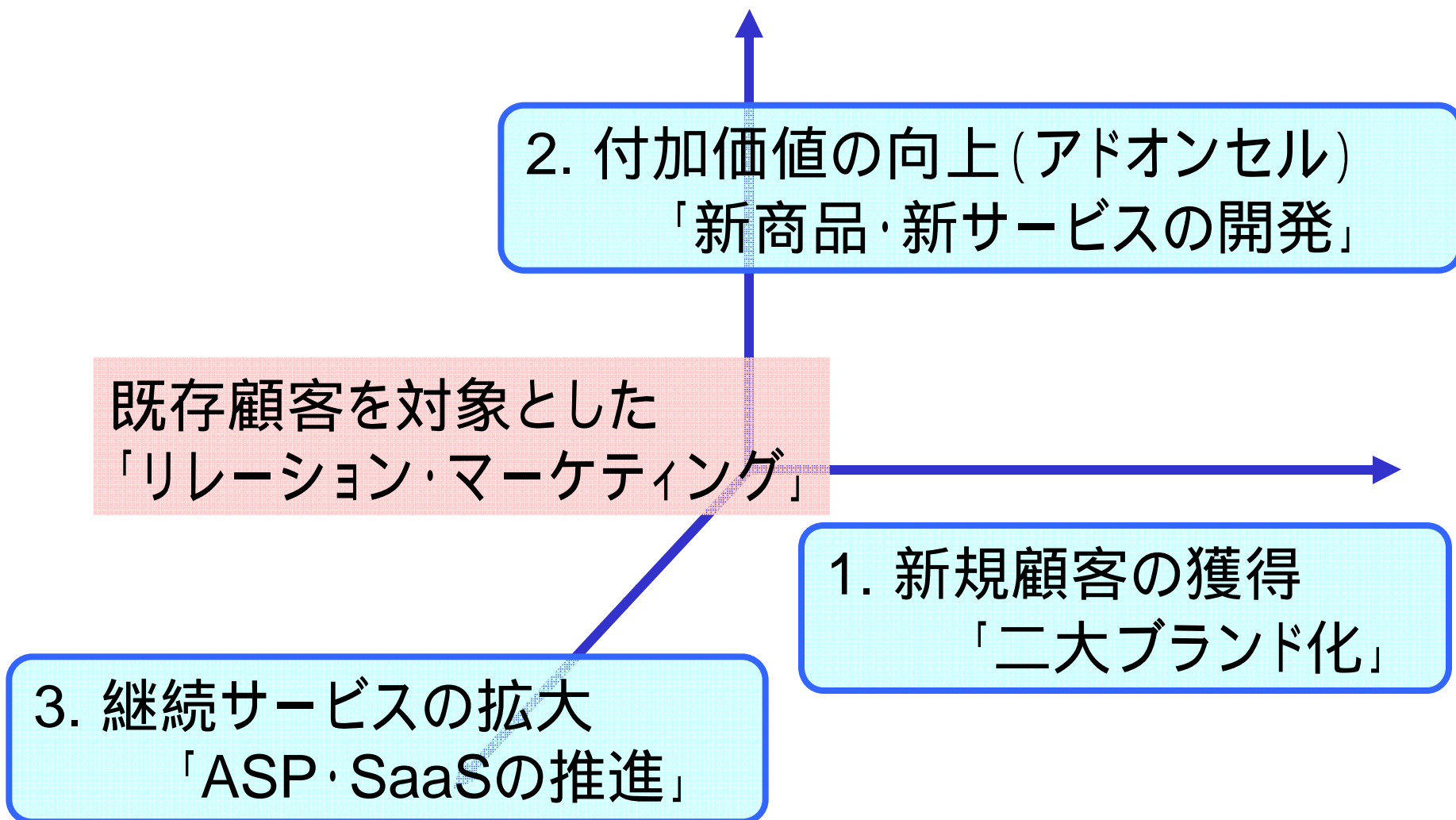
グループウェアに集中するため、グループ再編を実施



# ソフトウェア事業



# ソフトウェア事業の拡大戦略





# 二大ブランド化の推進

製品数の拡大に伴い、前期より、  
製品ラインアップを大きく2つに整理

中小企業  
向け

サイボウズ  
がれたんシリーズ

サイボウズ®  
Office 7

サイボウズ® テキチ恵I

サイボウズ® メールワイズ®

【その他】

Share360™  
The center of workplace efficiency. by Cybozu

サイボウズ®  
リモートサービス

サイボウズ® Collaborex®

中堅・  
大企業向け

サイボウズ  
ガルーンシリーズ

サイボウズ®  
ガルーン®

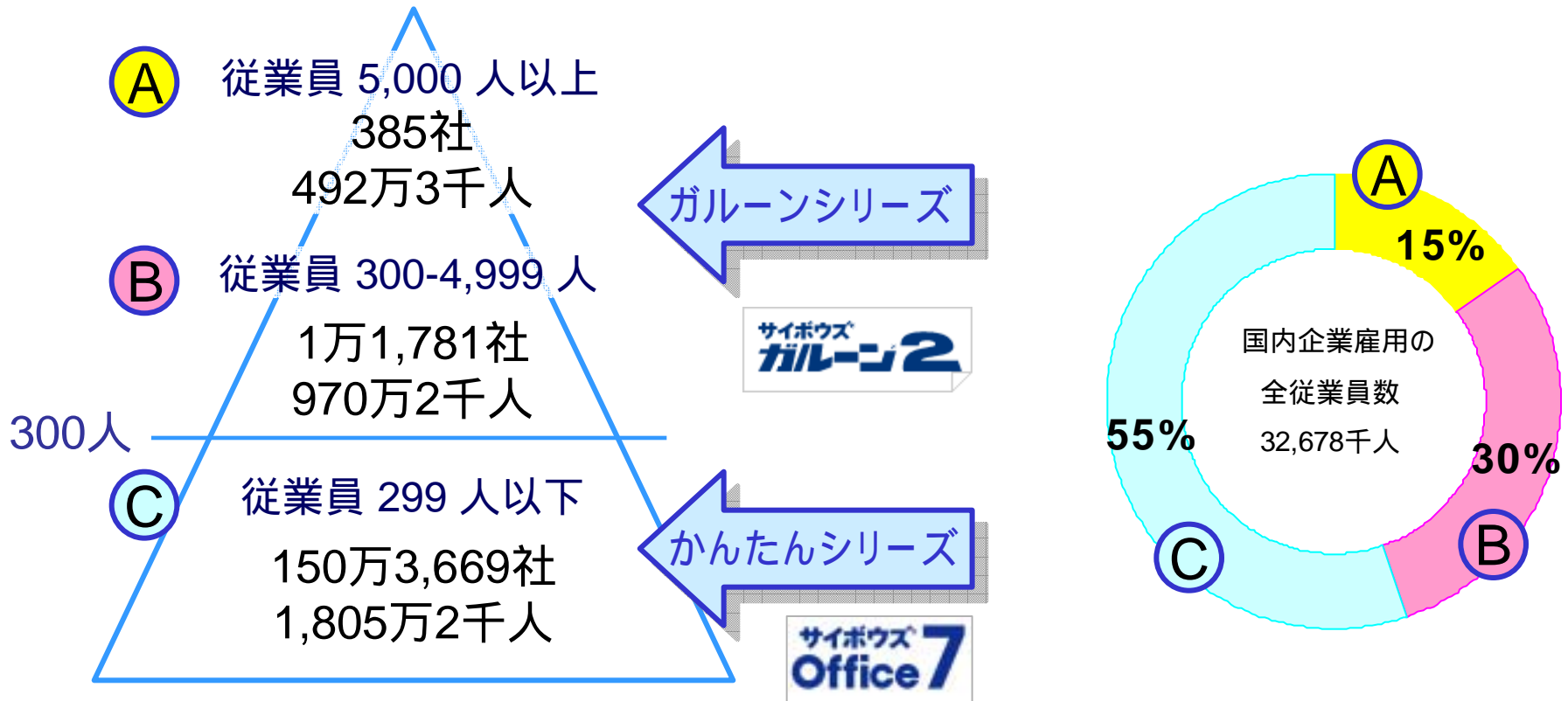
サイボウズ®  
ワークフロー  
for ガルーン2

CybozuBlog

サイボウズ® ドットセールス

# 二大ブランドの対象顧客

2008 年春に発売を開始する  
「サイボウズ ガルーン 2」の次期バージョンにより、  
5,000人を越える企業への提案が可能に



# システムインテグレーション (SI) 事業の立ち上げ

- 大企業に対し、営業とシステムエンジニア (SE) が業務分析からグループウェアシステムの企画・構築・運用を直接提案できる体制を作る
- 基本機能では満たせないニーズに対し、サブシステムの開発や他社製品との連携ソリューションも提供

連結子会社

インテグレート・ビジネスシステム社内に  
SI事業部を設立

大企業のニーズを満たす提案を可能に

## 官公庁を中心に、大型案件を着実に受注

- 大規模案件の獲得

- 岡山県庁

- 「サイボウズ ガルーン 2」導入で、16,000 ユーザーが運用中

- 横須賀市役所

- 「サイボウズ ガルーン 2」導入で、3,000 ユーザーが利用する情報共有基盤を4ヶ月で構築

- 顧客満足度調査7連覇

- 日経コンピュータ誌「顧客満足度調査」グループウェア部門において、7回連続総合満足度第1位

順位 (約回)	会社名	総合満足度	製品満足度	サポート満足度	継続意向度	有効回答数
	全体	58.6	59.1	52.8	59.5	1246
1(1)	サイボウズ	65.7	66.3	59.7	66.8	289



日経コンピュータ誌；第12回顧客満足度調査グループウェア部門より

# 「サイボウズ ガルーン 2」次期バージョン

IT業界最大規模のイベントで、「大賞」を獲得



表1●「ITpro EXPO AWARD 2008」受賞製品/サービス

大賞	グループウェア「ガルーン2 次期バージョン」	サイボウズ
特別賞	サーバーOS「Windows Server 2008」	マイクロソフト
エンタープライズ部門	シンククライアント「HP Compaq t5730 Thin Client/HP Compaq 6720t Mobile Thin Client」	日本ヒューレット・パッカード
	データセンター用スイッチ製品「Brocade DCX バックボーン」	ブロcade コミュニケーションズ システムズ
	クラスタストレージ「Isilon IQ X-Series クラスタストレージシステム」	アイシロン・システムズ
	プリンティング・システム「ApeosPort-III/DocuPrint C2250 によるマルチモデルオンデマンドプリント」	富士ゼロックス
	ASPサービス「オンラインバックアップASP」	NECソフト
	マスターデータ管理「ASTERIA MDM One」	インフォテリア
	ブレードサーバー「PowerEdge M600/M605」	デル
	ネットワーク部門	帯域活用装置「WANDIRECTOR A100」
仮想化スイッチ「Virtual Switching System 1440」		シスコシステムズ
負分散装置「Webアクセスシェイパ」		NTTアドバンステクノロジー
ビデオ会議システム「Polycom HDX8000シリーズ」		プリンストンテクノロジー/ポリコムジャパン
セキュリティ部門	情報漏えい対策ソフト「セキュリティコンパクト」	アステックインタナショナル
	メール・セキュリティ「GDx Trusted Platform」	GDx Japan
デベロッパ部門	帳票作成ツール「Play@」	チェブロ
	データ配信システム「GDライト」	グリッド・ソリューションズ



大規模での利用に応えるスケラビリティ向上に加え、ニーズの高い「全文検索システム」を開発。アクセス権のついたドキュメントに対し、アプリケーションを横断してファイルの全文検索が可能に。

# 新商品・新サービスの開発

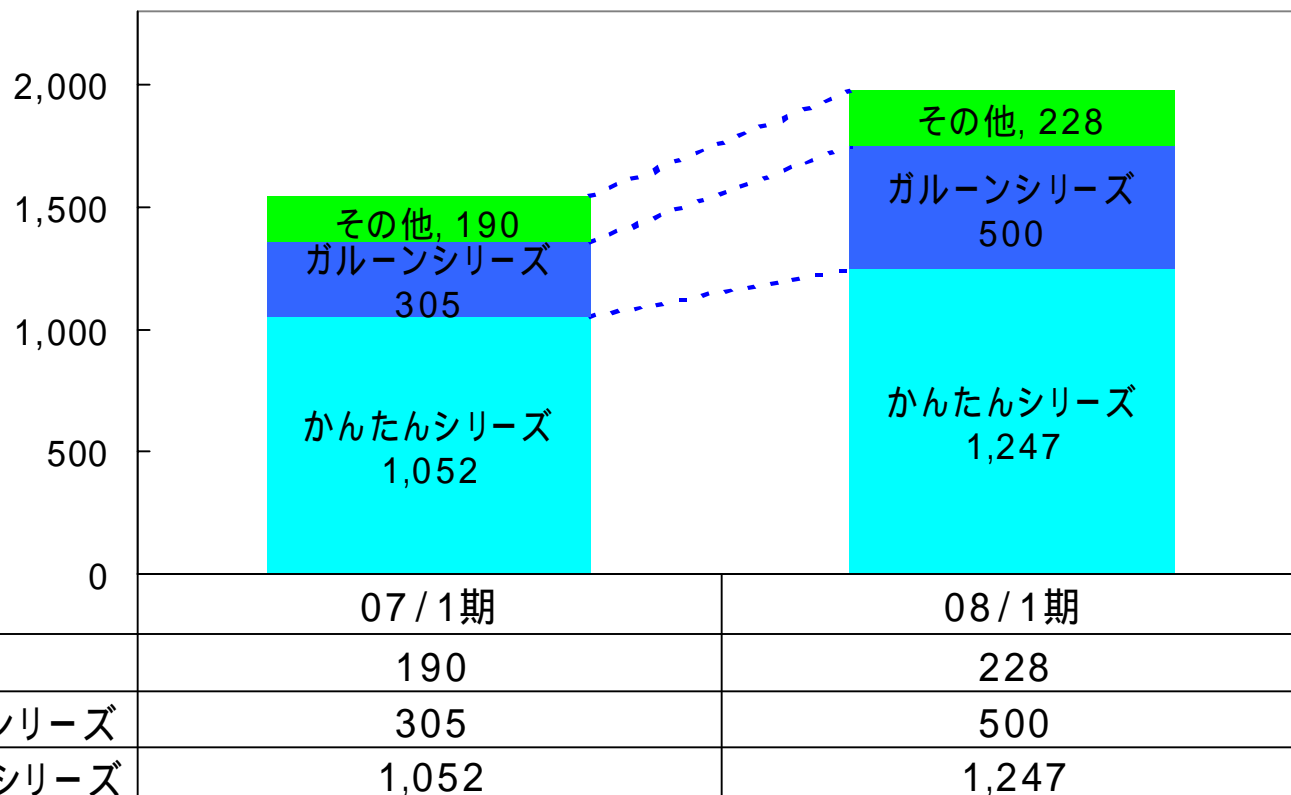
グループ企業の製品やノウハウを活用し、  
短期間で新商品を投入

- 主力グループウェア商品
  - 「サイボウズ ガルーン 2」次期バージョン（2008年春）
  - 「サイボウズ Office 7 for ASP」（2008年1月）
- 「サイボウズブログ 2.0」 **CybozuBlog**
  - SNS的機能を新たに搭載したお手軽ブログ（2008年3月）
- SaaS・ASPサービスのバージョンアップ *feedpath*
  - 「サイボウズ Office 7 for ASP」の帳票対応（2008年2月）
- 「サイボウズ ドットセールス 1.1」 **サイボウズ ドットセールス**
  - 携帯電話から使える機能を搭載（2008年3月）

# 継続サービスの拡大

継続ライセンスやASPは、安定した収益源に成長

(単位:百万円)



合計:1,548 (単体売上の 42.1%)

合計:1,976 (単体売上の 50.1%)

# 研究開発と松山オフィス

## サイボウズ・ラボ設立から2年経ち、成果が出始めた

- 技術に強いブランドを構築し、世界に対抗できる ITエンジニア (11名) を採用
- アクセスログを共有し、流行りのページがわかるネットサーフィン・ポータル「Pathtraq」を2007年8月8日に公開



## 松山市に、開発とサポートの拠点を開設

- 創業の地である愛媛県松山市にオフィスを開設
- 人材採用難の中、松山市や愛媛大学と提携し、効率的な人材採用と育成を試みる
- 約 10 人からスタート



# 海外展開

上海(中国)に子会社を2007年6月に設立し、  
グループウェアASPサービスを提供開始

才望子信息技术(上海)有限公司  
(サイボウズ上海)

初期ターゲットを日系企業に絞り、  
海外進出のテストマーケティングを  
実施していく

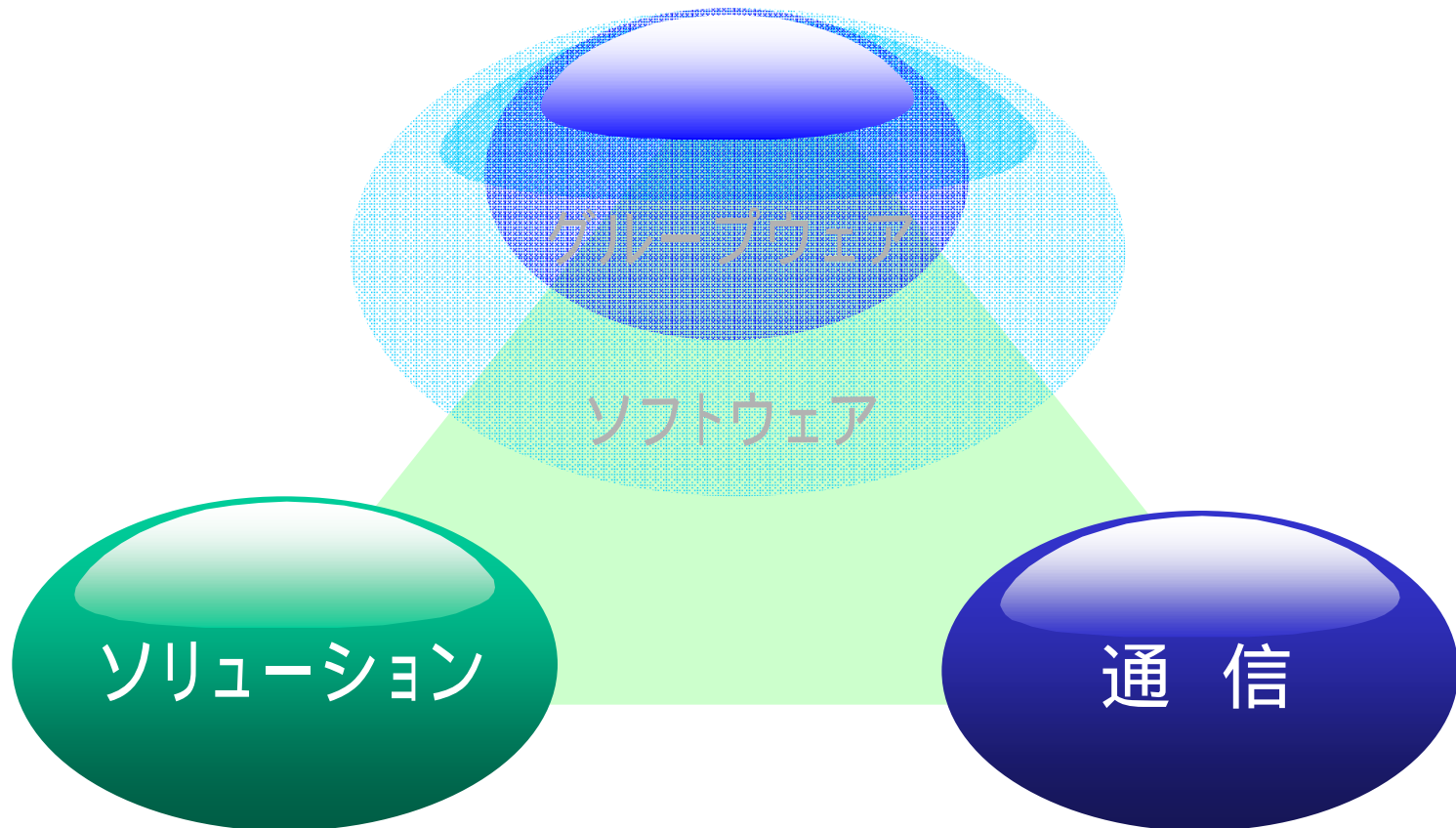
ホーチミン(ベトナム)  
開発チーム

開発チームを拡大し、開発スピード  
の向上とコストの低減に取り組む



サイボウズは、MIJS (Made In Japan Software コンソーシアム) の参加企業です。

# ソリューション事業と通信事業



# ソリューション事業

- コンサルティング事業

- 上場企業の内部統制ニーズに応えるため、ブリングアップ社が内部統制・内部監査をサポート
- 「サイボウズ デヂエ」をベースにした内部統制支援システム「ガンマエンジン for サイボウズ」を提供

- シンククライアント事業

- 情報漏えいやパソコン管理コスト低減のため、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー社がシンククライアントPCを販売
- ベネフィット・ワン社、D0フィナンシャルサービス社などに導入
- サイボウズの営業活動と共通化するなど合理化を進める

- MVNO事業

- 急激な外部環境の変化に伴い、インフォニックス社の収益力が低下。コスト低減によって収益力を回復していく

- MVNE事業

- 総務省が 2007 年 2 月に MVNO 事業化ガイドラインを改正後、2007 年 9 月に「モバイルビジネス活性化プラン」を発表。「MVNO の新規参入の促進」を改めて掲げ、MVNO 事業化ガイドラインは再改定されることが決定
- 日本通信と NTT ドコモの相互接続問題は 2007 年 11 月総務大臣の裁定により解決し、日本通信は MVNO サービスを開始。ディズニー・モバイルも 2008 年 3 月開始
- サイボウズとインフォニックスによる「グループウェア携帯」構想については、状況を見ながら準備を進める

# 会社概要 (2008年1月31日時点)

商号	サイボウズ株式会社 (東証一部 コード:4776)
本社住所	東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル12F
設立	1997年8月8日
事業内容	ソフトウェアの開発、販売、保守ならびに情報通信、情報提供に関するサービス
資本金	553百万円 発行済株式数 512,408株、株主数 18,161名
取締役・監査役	代表取締役社長 青野慶久 (本名:西端慶久)、取締役副社長 山田理、 社外取締役 赤浦徹・油谷泉、監査役 宇野正彬・小川義龍・中川雅文
執行役員	山本 裕次、石井 和彦、札辻 秀樹、山本泰宇
株主構成	青野慶久 17.44%、畑慎也 17.44%、住商情報システム 14.44%、 中野博久 3.80%、山田理 1.36%、山本裕次 0.83%他
社員数	単体 212名 (正社員・契約社員157人、その他55人) 連結 476名 (正社員・契約社員410人、その他66人)
連結対象企業	インフォニックス、サイボウズ・ラボ、ユミルリンク、インテグラート・ビジネスシステム、 サイボウズ・メディアアンドテクノロジー、ブリングアップ、ジェイアド (持分法適用子 会社 フィードパス、cybozu.net)



スライドに記載されている内容のうち、歴史的事実でないものは、サイボウズの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測表記です。これら将来予測表記は、現在入手可能な情報から得られたサイボウズの経営者の判断からなされたものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因によって、実際の業績とは大きく異なる結果になる可能性があります。その要因には、(1)サイボウズの主要な事業領域における経済状況、特に消費者動向、(2)為替レート、法律、政治情勢の変化、(3)継続的な新製品導入と急速な技術革新、主観的で変わりやすい顧客指向などを特徴とする激しい競争の中で、タイムリーかつ顧客に受け入れられる新商品やサービスを開発するサイボウズ的能力、(4)サイボウズと他社との提携の可否、(5)偶発事象の結果などです。